

立憲民主党副代表
立憲民主党北海道連合代表
立憲民主党北海道第6区総支部代表

衆議院議員 ささき隆博



写真で見る活動報告



各種行事・定期総会、要請・国会活動等...



日々の取組をお伝えしています
ささき隆博ホームページ
<http://www.sasaki-takahiro.jp/>



定例土曜街宣 & 街頭演説



2019 統一自治体選挙応援等...

立憲民主編集部
〒102-0093
東京都千代田区平河町
2-12-4 ふじビル 3F
TEL. 03-6811-2301
Fax. 03-6811-2302
goiken@cp-japan.jp.net
<http://cdp-japan.jp/>

立憲民主

The Constitutional Democratic Press

RIKKEN
MINSHU
北海道第6区
総支部版
2019年
5月号

立憲民主党

北海道第6区総支部
●連絡先●
〒070-0031
北海道旭川市1条通4丁目右6号
TEL0166-24-3201 FAX0166-23-9408

2019統一自治体選挙を終えて

統一自治体選挙前半戦では、北海道議会議員選挙29議席で1増、札幌市議選挙は19議席で改選前と同数という結果であり、満足できる結果とまではいきませんでした。最大の関いであった知事選は963,942票で100万票に届かず、極めて残念な結果に責任を痛感しており、しっかりと総括しなければなりません。関いでご奮闘いただいた「石川ともひろ候補」、ご支援、ご協力、応援していただいた皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

統一自治体選挙後半戦は、立憲民主党は全国で669人擁立、545人が当選を果たしました(81.5%)。立憲民主党北海道連合は121人を擁立し、110人が当選(91%)。私が代表を務める静岡県連合では12人を擁立し5人が当選致しました。

今回の統一選は「政治分野の男女共同参画推進法」成立後初の全国的な選挙であり、女性議員の誕生が注目され、都道府県議10.4%(前回1.3P増)、政令市議20.8%(3.4P増)、市議18.4%(2.3P増)、東京特別区31%(3.2P増)、町村議12.4%(2P増)で、過去最高となりました。立憲民主党は都道府県議・政令市議で60人(26.3%)、一般市議と町村議で95人(29.8%)という結果で、党内の女性議員数は統一選以外も合わせると178人となり(26.6%)、パリテまでは行きませんが確実に増えております。私自身も各地で応援をして参りましたが、女性と新人に勢いがあったと感じております。もう一つ感じたことは、選対が地域と一体となった体制で取り組んでいたことで、『選挙はみんなの戦い!しかし有権者と接することができるのは、候補者の役割』ということを実感しました。

今後も、自らの信念と地域の代弁者を両立してもらいたいと願っております。

立憲民主党北海道連合 代表 佐々木 隆博

メーデーアピール

第90回メーデーにあたり、日頃から地域の発展にご尽力いただいております働く仲間の皆様に感謝と敬意を申し上げます。

立憲民主党は結党以来、働く者の立場に立つ政党として、労働の現場や日常の暮らしに「ボトムアップの政治」を実現すべく努力してまいりました。目指すは、働き甲斐のある人間らしい仕事の実現であり、すべての人々が性別の違いや障害の有無等にかかわらず、労働者としての基本的な権利と自由、平等を保障され、人として尊厳ある生活を営める仕事に従事し、自ら声をあげることのできる雇用・労働環境の確保です。

4月1日から、昨年成立した働き方改革法が施行されましたが、国会審議の中で多くの問題点が浮き彫りになり、数々の懸念が積み残されており、国会の場で法の施行状況を監視するとともに、今後とも、真に働く者のための働き方改革が推し進められるよう取り組んでまいります。

立憲民主党は、これからも「働く者」の立場に立った草の根からの民主主義を実現し、「まっとうな働き方」を実現すべく、安倍政権に立ち向かい、夏の参院選におけるすべての働く者・生活者の代表の勝利を通じて、働く人に寄り添った政治の実現を目指してまいります。

第90回メーデーを機に、働く者の権利が確立され、人や地域が大切にされる社会実現のため、共に闘う決意を申し上げます。



